



# 毎日の点検点呼がバロメーター 心を締めて安全走行

陸災防「令和元年度 安全衛生標語」交通部門優秀作品

○「令和2年度 安全衛生標語」募集中です！応募方法は当誌7ページまたは[こちら](#)をご覧ください。



**令和2年3月 No.609**  
 発行所 陸上貨物運送事業労働災害防止協会  
 〒108-0014 東京都港区芝5丁目35番2号  
 安全衛生総合会館内 ☎03-3455-3857 代表  
<http://www.rikusai.or.jp>  
 (印刷物による年間購読料 3,600円)

- わが社の災防活動 西尾運送(有) ……(1)～(2)
- 今後の労災防止対策に係る意見交換会開催 …(3)
- ブロック支部長・事務局長会議を開催 …(3)～(4)
- [厚労省]新型コロナウイルス感染症について …(4)
- 千葉県支部が「交通事故・労災防止大会」を開催 (5)
- 令和2年春の全国交通安全運動のご紹介 ……(5)
- フォークリフト荷役技能検定のご案内 ……(6)
- 「安全衛生標語」募集のご案内 ……(7)
- 連載「マコマコ博士のメンタルヘルス」…(8)～(9)
- 災害事例とその対策(交通) ……(10)
- 労働災害発生状況(令和元年速報) ……(11)
- 陸運業 死亡災害の概要 ……(11)
- 労働災害発生状況(令和2年速報) ……(12)
- [厚労省]熱中症予防多言語リーフレット作成について・(12)
- 第56回全国陸運労災防止大会のご案内 ……(13)

第55回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会「優良賞」受賞事業場

## コミュニケーションアップによる災害防止と健康管理

西尾運送有限会社 (北海道支部)

### はじめに

第55回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会の安全衛生表彰に於いて「優良賞」という名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございました。

これもひとえに陸上貨物運送事業労働災害防止協会北海道支部、旭川分会旭川地区トラック協会様、並びに荷主様のご指導と社員一人一人が、安全に対する意識を高めて頂いたお陰と感謝申し上げます。

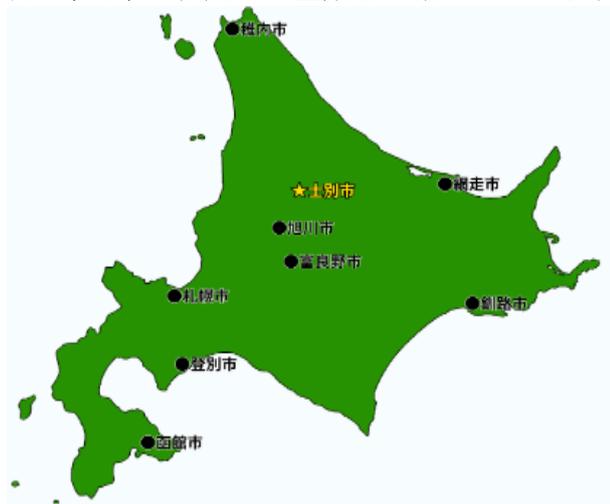
当社は昭和53年に設立し、現在地は平成30年に北海道の中心都市旭川より北に約50kmに位置する士別市へ移転、地域産業の農業に関連する輸送、紙製品関係の輸送を中心として行い、地域に根差した企業を目指しております。



西尾運送有限会社

地方の人手不足は深刻であり、当社もドライバー不足に対応する為に車両の大型化(トレーラ)に切り替え、平成21年からは、一度に沢山の荷物を運ぶ為に、最大積載量27tトレーラを導入しました。

また、拘束時間短縮のためにトレーラによる中継輸送を士別から釧路間で帯広の協力会社と連携し、平成28年より実施いたしました。トラクタ、ウイングトレーラ、大型ウイング車(増t)、重機運搬用セルフ、大型ダンプ等、多種多様な車両で地域の物流に対応させていただいており、この間、安全性優良事業所、引越優良事業者の認定を取得しております。



### 1 安全への取組

#### 【社内安全会議】

月一回、月末金曜日に全従業員を対象に実施、トラック協会が実施する研修会にも参加させております。また、チャレンジ・セーフテ

イラリー北海道(北海道交通安全協会)に全員が参加し、プライベートも含めた4か月間、無事故無違反を目指しております。

### [荷主との会議]

2か月に一度の会議に参加させていただき、会議内容を協力会社も含め情報の共有を図っております。



### [安全スローガン]

**安全スローガン**  
**「荷物事故無し・労災事故無し・  
 車両事故無しの職場環境」**

### [社内安全教育]

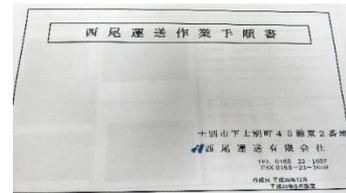
- 安全パトロールの実施(車輪止めと安全ベスト、ヘルメット着用の点検)
- 車内の清掃状況の確認し評価する。(抜き打ち点検)



### [トラック等における交通災害防止活動、荷卸し作業マニュアルの活用]

ドライブレコーダーによる車内映像にて脇見運転、携帯電話使用、喫煙等に重点を置いて解析を行います。また、デジタコ活用で燃費等を評価し毎月Aランク獲得者には、1万円の報奨金、獲得できない場合は、個別指導をしております。

作業マニュアル(作業手順書)を活用し、社員全員が同一作業で災害防止と荷卸し作業のトラブル防止を実施しております。



運送作業のチェックポイント表が記載された作業手順書

## 2 衛生への取組

### [過重労働対策]

日々の労働時間を担当者が管理し、適切な配車を組むことで、残業時間の削減に取り組んでおります。荷待ち時間削減に対する問題は、荷主等に働きかけております。

### [メンタルヘルス対策]

- ストレスチェックの実施(年1回)

### [健康診断の実施、有所見者への対応]

健康診断は、運転手は年に2回、深夜勤務の無い一般職は年に1回受診。また、有所見者に対する健康相談を実施。

要検査、経過観察者に対しては必ず再受診を実施(100%)。

### [インフルエンザ予防]

インフルエンザ予防接種を全従業員に実施、費用は、会社負担。また、マスク、手洗い用アルコールを備え付けております。

### [その他]

- 脳ドックを実施し(会社負担)、結果を踏まえて問題があれば、病院で対応をしております。
- 血圧測定を毎時点呼に実施。結果を記入し普段の血圧を把握することにしております。

## 3 その他の取組(職場のコミュニケーションなど)

全社員の家族で温泉一泊旅行(会社負担)。忘年会、観楓会等を実施しコミュニケーションを図っております。

### おわりに

弊社は、他に負けないサービスを提供する為に、従業員一人一人が健康で働くことができるよう、健康診断を始めとするあらゆる手段を用いて行きたいと考えます。そして、コミュニケーションアップを図り、家族からも喜ばれる職場、荷主様に選ばれる企業を目指し、日々努力する所存でございます。

労働災害防止への取組に終わりではなく、永遠に続くものです。地道に活動し二度と同じ事故がないように努めてまいります。

## 【厚生労働省と陸災防等労災防止団体との意見交換会開催】 「今後の労働災害防止対策に係る意見交換会」が 開催されました

令和2年2月10日、厚生労働省において、厚生労働省労働基準局安全衛生部と労働災害防止団体との「今後の労働災害防止対策に係る意見交換会」が開催されました。

同意見交換会は、毎年2回開催されており、厚生労働省からは安全衛生部計画課長以下同部幹部職員が出席し、中災防、建災防、陸災防、林災防、港湾災防の各労働災害防止団体の幹部との間で労働災害の現状をはじめ、その対策等について意見交換を行うものです。

当日は、小宅計画課長のご挨拶の後、安全衛生部各課から労働安全衛生行政の動向等について説明が行われ、各労働災害防止団体からも災害防止に向けた取組、運営上の課題等について説明を行いました。

陸災防からは、横尾事務局長、黒谷総務・技術管理部長が出席し、陸運業における労働災害の現状と課題、令和2年度の事業計画の概要等を説明するとともに、事業推進のための労働局、監督署の支援等について要請を行いました。

## 令和元年度「ブロック支部長・事務局長会議」を開催 本部から「令和2年度事業計画(素案)」等を説明

令和元年度の「ブロック支部長・事務局長会議」が、各支部長、事務局長、本部役職員及び各労働局からの来賓が出席して以下の日程で開催されました。

2月4日 九州・沖縄(長崎)

来賓：長崎労働局 金成真一 局長  
熊谷一彦 労働基準部長

2月14日 東海・北陸(石川)

来賓：石川労働局 松竹泰男 局長  
篠山賢一 労働基準部長

2月19日 近畿(大阪)

来賓：大阪労働局 井上 真 局長  
手柴理章 安全専門官

2月25日 北海道・東北(山形)

来賓：山形労働局 河西直人 局長  
鈴木 学 労働基準部長

2月27日 中国・四国(島根)

来賓：島根労働局 田村和美 局長  
安江 睦 労働基準部長

3月9日 関東・甲信越(東京)

来賓：東京労働局 土田浩史 局長  
中村克美 労働基準部長



写真1 九州・沖縄ブロック支部長・事務局長会議  
右：金成真一 長崎労働局長／中：熊谷一彦 長崎労働局労働基準部長／左：関根章好 副会長



写真2 東海・北陸ブロック支部長・事務局長会議  
中：松竹泰男 石川労働局長／右：篠山賢一 石川労働局労働基準部長／左：青木均 副会長



写真3 近畿ブロック支部長・事務局長会議  
中：井上真 大阪労働局長／右：手柴理章 大阪労働局安全専門官／左：澤田時雄 副会長



写真5 中国・四国ブロック支部長・事務局長会議  
左：田村和美 島根労働局長／右：安江睦 島根労働局労働基準部長



写真4 北海道・東北ブロック支部長・事務局長会議  
中：河西直人 山形労働局長／左：鈴木学 山形労働局労働基準部長／右：赤間立也 副会長



写真6 関東・甲信越ブロック支部長・事務局長会議  
中：土田浩史 東京労働局長／右：中村克美 東京労働局労働基準部長／左：渡邊健二 会長

会議では、本部事務局から、第6回理事会において審議された「令和2年度事業計画（素案）」等について、労働災害防止のための主要な取組内容の説明を行いました。また、来賓からのご挨拶をいただきました（写真1～6）。

事業計画につきましては、ブロック支部長・事務局長会議での意見を踏まえた事業計画（案）を作成し、3月27日開催の第7回理事会に諮ることとしております。

#### 【厚生労働省からの感染症情報】

### 新型コロナウイルス感染症について

厚生労働省は、新型コロナウイルス感染症に関する情報を厚生労働省ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」にまとめております。

つきましては、新型コロナウイルス感染症に係る対応を掲載しておりますのでご了承くださいますようお願いいたします。

詳細につきましては、次のURL（厚生労働省ホームページ）をご覧ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

特に上記ホームページ内の「新型コロナウイルスに関するQ&A（企業の方向け）」では、「4 労働者を休ませる場合の措置（休業手当、特別休暇など）」のほか、「5 その他（変形労働時間制、36協定の特別条項など）」で、健康診断等への対応（問5）などが記載されていますので、次のURLをご参照ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/dengue\\_fever\\_qa\\_00007.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00007.html)

## 【支部の活動取材】 千葉県支部が「交通事故・労働災害防止大会」を開催

陸災防千葉県支部が2月18日(火)TKP ガーデンシティ千葉にて千葉県トラック協会とともに開催しました「交通事故・労働災害防止大会」を取材しました。

### 643 名が参加

大会には、千葉県支部の会員 643 名が参加し、角田正一千葉県支部長の挨拶で始まり、来賓（関東運輸局千葉運輸支局長、千葉労働局長、千葉県環境生活部生活安全・有害鳥獣担当部長、千葉県警察本部交通部長）から祝辞が述べられました。

なお、この大会は地元テレビ局も取材しておりました。



角田千葉県支部長挨拶

### 千葉県支部の労働災害防止の取組結果を発表

大会では千葉県支部の労働災害防止の取組結果について支部職員山口将生係員が発表を行いました。

発表では、千葉県内の労働災害発生状況の説明に続き、以下の説明を行い、参加者へ労働

災害防止活動の推進を促しました。

- トラック荷台作業のリスク
  - 保護帽の重要性について
- 終わりに令和2年度の最重要課題として以下の3つの取組について説明が行われました。
- 交通労働災害防止に関するガイドラインの教育
  - 荷主等の事業場に対する荷役作業安全ガイドライン教育
  - 荷役運搬機械・荷役道具・昇降機械・固縛の災害防止対策の教育



千葉県支部山口係員による取組結果発表

### 以下の事例発表及び基調講演が行われました

[事例発表]

「ながらスマホ防止アプリの活用について」

SOMPO ホールディングス(株)

三井住友海上火災保険(株)

[基調講演]

「交通事故から組織を守る」

(有)総合保険事務所 鈴木武光代表

基調講演後、大会決議及び事故防止のシュプレヒコールが行われ大会は終了しました。

## 【陸災防協賛の安全運動】 令和2年春の全国交通安全運動 — 令和2年4月6日～15日の10日間実施 —

4月6日(月)から15日(水)の10日間、内閣府、警察庁、厚生労働省、国土交通省、全日本トラック協会等関係団体の主催、当協会等関係153団体の協賛にて「令和2年春の全国交通安全運動」が実施されます。

この交通安全運動では、次の3点を全国規模の運動重点として、様々な活動が実施されます。

- (1) 子供を始めとする歩行者の安全の確保
- (2) 高齢運転者等の安全運転の励行
- (3) 自転車の安全利用の推進

また、4月10日(金)には「交通事故死ゼロを目指す日」が実施されます。



運動の詳細につきましては、次の URL からご覧ください。  
[https://www8.cao.go.jp/koutu/keihatsu/undou/r02\\_haru/youkou.html](https://www8.cao.go.jp/koutu/keihatsu/undou/r02_haru/youkou.html)

令和2年8月26日・9月9日実施

## フォークリフト荷役技能検定のご案内



陸上貨物運送事業労働災害防止協会（陸災防）では、令和2年8月26日(水)、9月9日(水)「フォークリフト荷役技能検定試験を実施します。

この技能検定は、フォークリフト運転技能講習修了者等を対象に、より安全で正確かつ迅速な作業を評価・認定し、労働災害の防止に寄与することを目的とした制度です。

多数のフォークリフト運転者の皆さまのご参加をお待ちしています。

## 技能の程度について

- 1級** フォークリフト運転技能講習修了後 5年程度のフォークリフトによる荷役作業の実務経験を有する上級のフォークリフト運転者
- 2級** フォークリフト運転技能講習修了後 3年程度のフォークリフトによる荷役作業の実務経験を有する中級のフォークリフト運転者

## 受検資格

- 1級** フォークリフト荷役技能検定2級合格後2年以上の実務経験を有する者等<sup>(注1)</sup>  
 (注1) 平成30年度以前に実施のフォークリフト荷役技能検定2級試験合格者及び平成28年度以降のフォークリフト認定1級制度実技試験合格者が対象となります。  
 フォークリフト認定1級制度実技試験合格者は、学科試験のみの受検となります。
- 2級** フォークリフト運転技能講習修了後2年以上の実務経験を有する者<sup>(注2)</sup>  
 (注2) 令和元年度以前に実施のフォークリフト荷役技能検定2級試験一部合格者は、不合格となっている科目（学科又は実技）を受検できます。

## 検定日

検定日 令和2年8月26日(水)、9月9日(水)

## 受検会場

令和2年8月26日(水)開催						
受検地	岩手	福島	埼玉	東京	愛知	滋賀
1級	学科のみ	学科のみ	学科・実技	学科のみ	学科・実技	学科のみ
2級	学科・実技	学科・実技	学科・実技	学科のみ	学科・実技	学科・実技
2級 リーチ	—	—	学科・実技	—	学科・実技	—



令和2年9月9日(水)開催								
受検地	北海道	秋田	宮城	千葉	東京	静岡	愛媛	福岡
1級	学科のみ	学科のみ	学科のみ	学科のみ	学科のみ	学科のみ	学科・実技	学科のみ
2級	学科・実技	学科・実技	学科・実技	学科・実技	学科のみ	学科・実技	学科・実技	学科・実技

※1級、2級の実技はカウンターバランスフォークリフトを使用します（8月26日開催の埼玉・愛知ではリーチフォークリフトを使用した2級の検定も実施します）。

## 検定についての問合せ先

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 技術管理部（〒108-0014 港区芝 5-35-2 10F）

TEL 03-3455-3857 FAX 03-3453-7561

MAIL [ginou-kentei@rikusai.or.jp](mailto:ginou-kentei@rikusai.or.jp)

## 令和2年度「安全衛生標語」を募集中です！

当協会では、陸運業で働く人々の安全と健康を守り、労働災害の防止に取り組んでいくことを呼びかける「安全衛生標語」を募集いたします。

入選作品は最も優れたものを最優秀賞、それに次ぐものを優秀賞とし、令和2年11月12日（木）に広島県広島市にて開催する第56回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会において顕彰するとともに、当協会のホームページや広報紙「陸運と安全衛生」で公表いたします。

なお、入選作品は、当協会の安全ポスターのスローガン等に用いる他、企業・事業場で広く活用していただくこととしております。

詳しくは次の募集案内をご覧ください。皆様から多数の応募をお願いします。

### 募集標語のテーマ

次の3部門について、陸運業で働く人々の安全と健康を守り、労働災害の防止に取り組んでいくことを、具体的かつ簡明な表現で呼びかけるもの

#### (1)「荷役」部門

荷役作業における労働災害の防止を呼びかけるもの

[テーマ例]

- ① 荷役作業時の墜落・転落又は転倒の防止に関するもの
- ② 荷主等との連携に基づく災害防止に関するもの
- ③ 高年齢労働者の荷役労働災害防止に関するもの
- ④ 法令の遵守や自主的な安全衛生活動の推進に関するもの
- ⑤ 危険予知活動、リスクアセスメント等の実施に関するもの
- ⑥ フォークリフト、ロールボックスパレット等による災害防止に関するもの

#### (2)「交通」部門

交通労働災害の防止を呼びかけるもの

[テーマ例]

- ① 過労運転防止のための運行管理（適切な休憩の付与等）に関するもの
- ② 高年齢運転者の交通労働災害防止に関するもの
- ③ 法令の遵守や自主的な安全衛生活動の推進に関するもの
- ④ 交通KY（交通危険予知活動）の実施に関するもの
- ⑤ 安全運転の実施に関するもの

#### (3)「健康」部門

健康の確保・増進を呼びかけるもの

[テーマ例]

- ① ストレスチェック等のメンタルヘルス対策に関するもの
- ② 健康診断の実施と事後措置の徹底に関するもの
- ③ 過重労働対策（恒常的時間外労働を発生させない労働時間管理等）の徹底に関するもの
- ④ 腰痛予防に関するもの

### 応募の方法

応募の方法につきましては、次のURLまたは当誌No.608（令和2年2月号）をご覧ください。

<http://www.rikusai.or.jp/>

### 募集の締切

令和2年4月30日（木）

### 入選作品

(1) 入選作品数は、次のとおりとし、また、入選者には、表彰状のほか次の賞品をお贈りします。

	入選作品数	賞品
最優秀賞	3作品（各部門ごとに、1作品）	2万円分の図書カード
優秀賞	3作品（各部門ごとに、1作品）	5千円分の図書カード

### お問合せ先

〒108-0014 東京都港区芝 5-35-2

安全衛生総合会館 10階

陸上貨物運送事業労働災害防止協会

総務部 広報課

TEL : 03-3455-3857

E-mail : r2hyougo@rikusai.or.jp

皆様から好評を博しております精神科医夏目誠先生ご執筆による「マコマコ博士のメンタルヘルス」につきましては、夏目先生のご厚意により令和2年度も引き続き連載いたします。ついでに今号より「マコマコ博士のメンタルヘルス2020」としてあらためて連載スタートいたします。今後ともメンタルヘルス（心の健康）確保にお役立てください。

【連載】

メンタルヘルスのスペシャリストによる連載です

マコマコ  
博士のメンタルヘルス 2020  
(第1回)

テーマ「職場の『メンタル不調』風景は(その1)」

－「フリフリ症候群」社員が増加！－

精神科医 夏目 誠

## 職場で3人の話題から

図1. 職場で  
3名が雑談中

図1を見てくださいね。

**男性社員：**若手の指導をしています、男性社員を中心に、わかっていないのに「分かりました」と言う人が増加しています。仕事ミスを必ずしますから、気を付けないと。

**課長：**教えるのが難しくなったね。内容が複雑になり、細かい点も要求され、IT機器の操作も複雑になったからね。

**女性社員：**女性では、そういう話はあまり聞かないよ。分からない点があると何回も聞きなおしますから。また、男性は女性に親切にしてくれますから。

## 事例 先輩が同伴指導しても身に付かない

30歳、営業職の大木太郎さん（仮称）は、後輩の中川次郎さん（仮称）の指導で悩んでいます。彼と一緒に得意先を回り、ユーザーに顔を覚えてもらい、営業の仕方を見せる。その都度、ポイントを伝えています。それを通して、営業ができるのを期待しているのです。時に注意や叱責をします。

しかし彼も最近では、今までの方法が通じにくいことを実感しています。

## 仕事ミスで「フリ」がバレバレに

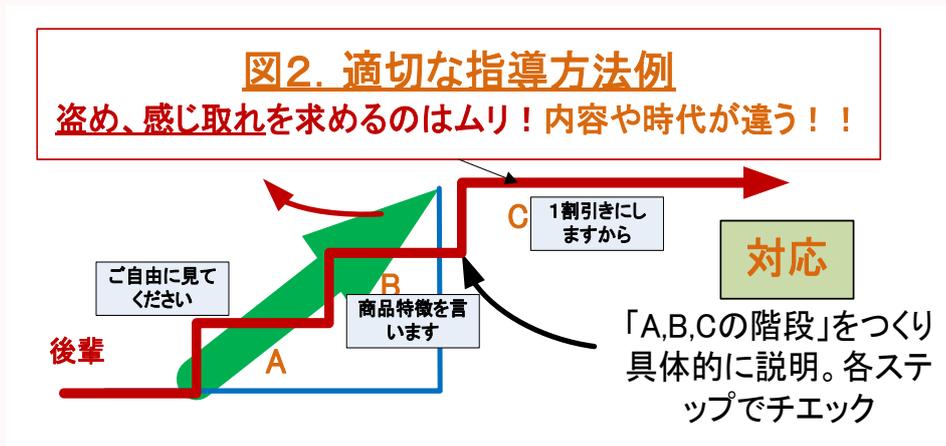
中川さんの営業成績が悪い。大木先輩は「この2、3カ月の君の営業実績を見ていると結果がでていないよ。なぜか。ちゃんとお得意先を回って、くいこんでいますか？」と怒りを込めて、彼は「わかった」とうなずきます。思いが伝わったと感じました。しかし、後で判明したが彼は分かったのではなく、「分かったフリ」をしているだけだった。

1ヶ月後の成績を見たら、改善されていないのです。彼に問いただしたら「どうすれば売り上げが伸びるのですか？マニュアルや秘訣を教えてほしい」と言われ絶句。「そんなものはない。教えたことを中心に自分でつかむのだ」と言ったら、黙っていました。

## 段階をふみ、実例を交え、かつチェックも

なぜ、こうなるのでしょうか？大木さんの同伴営業指導で分かるはずですが。あるいは先輩は教えたと思っているが、一方的な説明だけで、指導になっていなかった（教えたフリ）。

中川さんの「分かったフリ」が見抜けなかったのです。「フリフリ症候群」とよんでいます。



## 業務の複雑、高度で、指導は難しくなった！

指導方法は仕事の内容を一篇で理解させるのは無理です。図2のように内容を3段階くらいに分け、具体的に、かつ実例を上げながら説明してください。

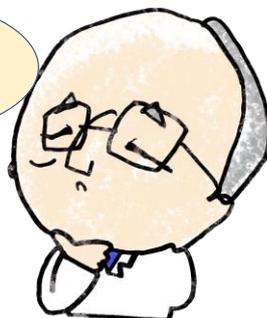
また後輩の反応を見ながら、ポイントの問いかけを行い、理解できているかどうかをチェックします。

駄目なら、わからない点を中心に再度、説明をしてください。

## 最後に、マコマコの一言

教えるのは難しい。「分かったフリ」をする新人が増加先輩の指導も下手だ

教えるには全体像と体系的な理解が必要。相手の反応を見ながら実例を挙げて説明してね。



災害事例  
と  
その対策

## トラック等の停車は安全確認を確実に!!

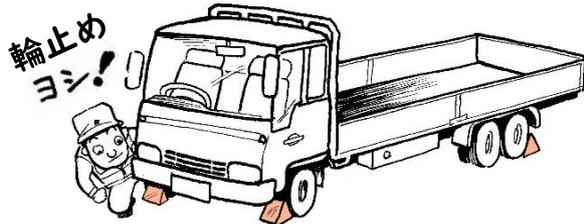
トラック、フォークリフトなどの荷役運搬機械は業種、事業規模を問わず、多くの作業現場で使用されておりますが、基本的な安全確認を忘れたことによって、死亡などの重篤な労働災害を発生させる場合があります。

- 1 事業の種類：道路貨物運送事業業  
(従業員数 50 人未満)
- 2 発生月時：10 月 午前 11 時頃
- 3 発生場所：市道上
- 4 被災者：貨物自動車運転者 51 歳 男性
- 5 傷病の程度：死亡
- 6 災害発生状況
  - (1) 被災者は単独で建設現場へ資材を運搬するために貨物自動車（種類：平ボデー、最大積載量：2 t、車両総重量：約 4.5 t）を運転して走行していました。
  - (2) 配送先の建設現場の場所を確認するため（推定）、当該自動車を傾斜が緩やかな行き止まりの市道に立ち入りして停車させ降車しました。
  - (3) 降車して間もなく、当該自動車が動き出したため、被災者は自動車を止めようと自動車の前面に立ち入り、当該自動車と高さ約 70 cm の車止めに挟まれ死亡しました。
- 7 推定される災害の原因と問題点
  - (1) 貨物自動車の停車にあたり、車両の停止状態を保持するためのサイドブレーキが掛けられていたが、十分な制動力が得られていませんでした。
  - (2) 貨物自動車を停車するに際し、運搬先の場所を確認するための「ほんの少しだけ」という思いから、緩やかな傾斜地であるなどの周囲の状況を把握しないまま降車したものと考えられます。
  - (3) 貨物自動車の走行中に停車させることは普段から行われていた行為であることから、「慣れ」により過信が生じ油断していたことが考えられます。
  - (4) 降車して間もなく、貨物自動車が動き出したため、咄嗟に車両前部に立ち入り停止させようとしたものと考えられます。過去

の災害事例にも同様の労働災害がみられ、貨物自動車の逸走時における運転者の行動心理が大きく影響しているのではないのでしょうか。

### 8 再発防止対策

- (1) 貨物自動車を停車させる場合は、なるべく平たんな場所を選定し確実にサイドブレーキを掛けて、十分な制動力により車両の停止状態を保持させることが不可欠であり、サイドブレーキを掛けた後は、必ず指差呼称などにより制動力の有無を確認することが重要です。
- (2) また、運転席から離れる場合は、停車時間の長短、地形の状態等にかかわらず、輪止めを用いることも必要です。



- (3) さらに、エンジンを止め、ローギアに入れておくことも有効な逸走防止の対策になります。
- (4) 貨物自動車運転者などの単独作業を行う労働者に対しては、作業慣れによる基本動作の欠如など潜在的な災害要因を出来る限り排除するために、定期的・継続的な安全教育を実施して、日々の安全意識を高揚させることが必要なことと思われます。
- (5) 社内で規定された各種の作業標準、作業手順は、直近の災害事例などにより、その都度、若しくは一定期間ごとに、内容の見直しを図り関係する労働者に周知することが同種災害の再発防止に効果的な方法と思われます。そして、一定の技能を有した熟練者等による実践的な荷役運搬作業への現場指導により、普段の状況を把握・確認し、確実な基本動作の励行を持続させることが、地道なことではありますが、労働災害の未然防止に繋がっていくのではないのでしょうか。

## 業種別労働災害発生状況（令和元年速報）

令和2年2月7日現在

業種	項目		死亡				死傷					
	令和元年1月～12月 [速報値]		平成30年1月～12月 [速報値]		前年比較		令和元年1月～12月 [速報値]		平成30年1月～12月 [速報値]		前年比較	
	死亡者数 (人)	構成比 (%)	死亡者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	死傷者数 (人)	構成比 (%)	死傷者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)
全産業	795	100.0	881	100.0	-86	-9.8	119,820	100.0	121,372	100.0	-1,552	-1.3
製造業	134	16.9	176	20.0	-42	-23.9	25,857	21.6	26,695	22.0	-838	-3.1
鉱業	10	1.3	2	0.2	8	-	200	0.2	215	0.2	-15	-7.0
建設業	261	32.8	303	34.4	-42	-13.9	14,579	12.2	14,802	12.2	-223	-1.5
交通運輸事業	13	1.6	15	1.7	-2	-13.3	2,977	2.5	3,252	2.7	-275	-8.5
陸上貨物運送事業	86	10.8	94	10.7	-8	-8.5	14,847	12.4	15,229	12.5	-382	-2.5
港湾運送業	7	0.9	4	0.5	3	75.0	369	0.3	324	0.3	45	13.9
林業	33	4.2	31	3.5	2	6.5	1,226	1.0	1,315	1.1	-89	-6.8
農業、畜産・水産業	28	3.5	18	2.0	10	55.6	2,845	2.4	2,830	2.3	15	0.5
第三次産業	223	28.1	238	27.0	-15	-6.3	56,920	47.5	56,710	46.7	210	0.4

資料出所：厚生労働省

## 業種、事故の型別死亡災害発生状況（令和元年1月～12月）

令和2年2月7日現在

業種	項目	合計	墜落・転落	転倒	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	交通事故（道路）	交通事故（その他）	その他
全産業		795	213	21	42	56	73	104	153	3	130
製造業		134	23	4	7	8	14	49	7	0	22
建設業		261	109	6	18	34	24	17	25	1	27
交通運輸事業		13	2	1	0	0	0	0	8	0	2
その他		301	62	9	12	9	29	31	75	2	72
陸上貨物運送事業		86	17	1	5	5	6	7	38	0	7
同上対前年増減		-8	3	1	2	2	3	-3	-10	0	-6

## 業種、事故の型別死傷災害発生状況（令和元年1月～12月）

令和2年2月7日現在

業種	項目	合計	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	交通事故（道路）	交通事故（その他）	動作の反動・無理な動作	その他
陸上貨物運送事業		14,847	4,152	2,390	1,129	657	451	832	1,618	800	11	2,338	469
同上対前年増減		-382	-105	-168	-3	-72	-1	43	-10	-50	0	48	-64

(注) 上記2表の右端の列の「その他」は、「墜落・転落」～「交通事故（その他）」以外をまとめたもの  
詳細は、陸災防ホームページ <http://www.rikusai.or.jp> に掲載

## 陸運業 死亡災害の概要（令和元年12月）

令和2年2月7日現在 速報  
陸運労災防止協会調べ

災害発生年月日	事故の型	起因物	性別	年齢	職種	経験期間	被災時の作業内容	災害の概要
元年12月11日	墜落・転落	トラック	男性	59	貨物自動車運転者	8年	シート掛け作業	被災者が積載荷重30,480kgのトレーラーにチップを積み込みシート掛けを行っていたところ、トレーラーの荷台から363cm下の地面に墜落したものと推定される。なお被災者は一人で作業を行っており当該作業を現認した者はいない。保護帽を着用していなかったことが原因と推定。
元年12月5日	交通事故（道路）	トラック	男性	32	貨物自動車運転者	6ヶ月	トラック運転	4tトラックを運転し、客先に向かうため走行中、何らかの理由により中央分離帯に接触後対向車線を通り抜け、店舗の看板のポールに激突し、出血性ショックにより死亡した。

(注) 後日、内容については、削除又は記載内容を修正する場合があります  
令和元年1月～12月の陸運業死亡災害の概要については、陸災防ホームページ「会員専用サイト」に掲載

## 業種別労働災害発生状況（令和2年速報）

令和2年2月7日現在

業種	死亡						死傷					
	令和2年1月 [速報値]		平成31年1月 [速報値]		対31年比較		令和2年1月 [速報値]		平成31年1月 [速報値]		対31年比較	
	死者数 (人)	構成比 (%)	死者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	死傷者数 (人)	構成比 (%)	死傷者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)
全産業	38	100.0	35	100.0	3	8.6	3,524	100.0	3,547	100.0	-23	-0.6
製造業	7	18.4	8	22.9	-1	-12.5	813	23.1	814	22.9	-1	-0.1
鉱業	0	0.0	0	0.0	0	-	7	0.2	7	0.2	0	0.0
建設業	14	36.8	11	31.4	3	27.3	438	12.4	483	13.6	-45	-9.3
交通運輸業	1	2.6	0	0.0	1	-	98	2.8	126	3.6	-28	-22.2
陸上貨物運送事業	2	5.3	5	14.3	-3	-60.0	541	15.4	462	13.0	79	17.1
港湾荷役業	0	0.0	3	8.6	-3	-100.0	14	0.4	22	0.6	-8	-36.4
林業	3	7.9	0	0.0	3	-	55	1.6	69	1.9	-14	-20.3
農業、畜産・水産業	0	0.0	2	5.7	-2	-100.0	83	2.4	80	2.3	3	3.8
第三次産業	11	28.9	6	17.1	5	83.3	1,475	41.9	1,484	41.8	-9	-0.6

資料出所：厚生労働省

### 業種、事故の型別死亡災害発生状況（令和2年1月）

令和2年2月7日現在

業種	合計	墜落・転落	転倒	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	交通事故（道路）	交通事故（その他）	その他
全産業	38	12	1	4	3	4	7	6	0	1
製造業	7	4	0	1	0	0	1	0	0	1
建設業	14	5	0	2	1	1	1	4	0	0
交通運輸業	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
その他	14	3	1	1	0	3	4	2	0	0
陸上貨物運送事業	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0
同上対前年増減	-3	0	0	-1	2	0	0	-4	0	0

### 業種、事故の型別死傷災害発生状況（令和2年1月）

令和2年2月7日現在

業種	合計	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	交通事故（道路）	交通事故（その他）	動作の反動・無理な動作	その他
陸上貨物運送事業	541	165	127	43	16	15	23	50	23	3	63	13
同上対前年増減	79	15	32	7	-6	6	0	11	3	3	1	7

(注) 上記2表の右端の列の「その他」は、「墜落・転落」～「交通事故（その他）」以外をまとめたもの  
詳細は、陸災防ホームページ <http://www.rikusai.or.jp> に掲載

#### 【厚生労働省からの熱中症対策についてのお知らせ】

### 職場における熱中症予防に資する 多言語リーフレットを作成しました

厚生労働省は、委託事業により、職場における熱中症予防に資する多言語リーフレット（日本語、英語、インドネシア語、モンゴル語、ミャンマー語、ネパール語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、クメール語、中国語（簡体字））を作成しました。

後日厚生労働省のホームページ上にアップロードする予定ですので、ご活用いただきますようお願いいたします。

## 第56回全国陸運労災防止大会のご案内

全国から会員事業場が一堂に会し、①労働災害防止の意識の高揚を図り、その決意を新たにするとともに、②労働災害防止の取組について学ぶために、毎年、「全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会」を開催しています。本年の大会は、11月12日（木）広島県広島市「アステールプラザ」にて開催いたします。

大会への参加お申し込みは各都道府県支部へお願い申し上げます。

### 第56回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会

開催日時 令和2年11月12日（木）13:30

会場 **アステールプラザ（広島県広島市）**



特別講演 喜多流能楽師 大島輝久 様

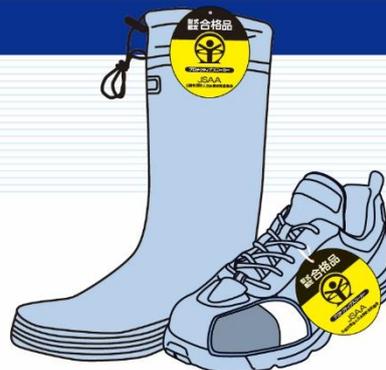


### 作業用シューズの「信頼の証」

## プロテクティブスニーカーと プロテクティブブーツ

公益社団法人日本保安用品協会のプロテクティブスニーカー規格：2017改訂版発行により、従来からのプロテクティブスニーカー（愛称 プロスニーカー®）に加え、新たにプロテクティブブーツ（愛称 プロブーツ®）が追加されています。

“プロスニーカー”“プロブーツ”は公益社団法人日本保安用品協会の登録商標です。



お問い合わせ  
型式認定制度に関することは…

#### 公益社団法人日本保安用品協会

東京都文京区湯島2-31-15 和光湯島ビル5F  
TEL：03(5804)3125 URL：http://www.jsaa.or.jp



商品や技術に関することは…

#### 日本プロテクティブスニーカー協会

事務局：公益社団法人日本保安用品協会内  
URL：http://www.prosneaker.jp



詳しくはQRコードよりホームページへお願い致します。

# ヘルメットは 蒸れるもの その常識を タニザワが 変える

「暑い」、「ムれる」…

お客さまから常にいただいていた声にお応えするため、タニザワは産業用ヘルメットから発泡スチロール製の衝撃吸収ライナーを外すことに成功しました。

タニザワ独自の技術で開発した内装「エアライト」は安全性を確保しつつ、ヘルメット内部の空間に広がりをもたらし、通気性を格段に向上させます。

ヘルメットの概念が変わります。

※撮影用に透明の帽体を使用しています。 **エアライト**

商品についてのお問い合わせは TEL03(3552)5581 http://www.tanizawa.co.jp 〒104-0041 東京都中央区新富2-8-1 キンシビル

株式会社 谷沢製作所

【ロールボックスパレットテキスト、DVD ビデオのご案内】

「ロールボックスパレット作業教育担当者テキスト」（改訂版）、  
DVD「ロールボックスパレットを安全に使用するためルール」  
を発売中です！



ロールボックスパレット作業教育担当者テキスト  
A4判／40頁／頒価770円(税込)



ロールボックスパレット  
を安全に使用するためルール  
11分／頒価770円(税込)

ロールボックスパレット及びテールゲートリフターは、物流の効率化や作業者の負担軽減などに貢献する人力荷役機器・装置の一つで、陸運業においても多く利用されていますが、近年これらに起因する労働災害が多く発生しています。

今般、(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所の大西明宏先生の監修により作成したテキストをロールボックスパレットと同時に使用されることが多いテールゲートリフターの取扱方法等の詳しい解説を追加し、改訂本として発刊し、販売(770円(税込))することといたしましたので、ご案内いたします。

なお、本教育用の補助教材としてDVD「ロールボックスパレットを安全に使用するためルール」(11分770円(税込))をご用意いたしましたので、併せてお申し込みください。



### セットで買うと割引に！

テキストとDVDをセットでお買い求めいただきますと、770円+770円=1,540円のところ、セット価格1,320円(税込)にて販売いたします。

### 申込書

申込者名 (請求先)			
所在地 及び 担当者名	〒	☎ FAX	
品名			数量
<input type="checkbox"/> ロールボックスパレット作業教育担当者テキスト			
<input type="checkbox"/> [DVD]ロールボックスパレットを安全に使用するためルール			
お支払い方法	<input type="checkbox"/> 後払い <input type="checkbox"/> 代金引換		
【通信欄】 商品発送先等が異なる 場合の住所・電話番号等			

お支払い方法は、後払い又は代金引換とさせていただきます。

下記番号へFAXにてお申込みください。当協会から送料込みの総合計額等をご連絡いたします。

**FAX 03-3453-7561**

お問い合わせ電話番号：03-3455-3857

【安全DVDビデオのご案内】

陸災防 DVD ビデオのご案内

～ 複数枚購入で割引 ～



【フォークリフト安全教育 DVD①】

「フォークリフトによる安全な荷役運搬作業」



フォークリフトによる荷役運搬作業について、安全な運転方法を映像とナレーションで示すことにより、より安全な操作を確認できます。

また、厚生労働省が示す「フォークリフト運転業務従事者安全衛生教育」を実施するときの補助教材としての活用いただけます。

約 23 分 11,000 円（税込）

【フォークリフト安全教育 DVD②】

「フォークリフトの作業開始前点検の進め方」



「労働安全衛生規則第 151 条の 25（点検）」により定められているフォークリフトの作業開始前点検を実際の点検の様子を映した映像とナレーションにより分かりやすく紹介しています。

約 26 分 11,000 円（税込）

【はい作業安全教育 DVD】



「はい作業の安全」

- 災害発生の仕組み
- はい作業の基本
- 荷役運搬機械によるはい付け  
はい崩しの安全作業
- 異常発見時の措置

約 21 分 11,000 円（税込）

複数枚購入  
割引  
のご案内

3 枚以上のご注文で  
20%OFF!!

2 枚のご注文で  
10%OFF!  
(19,800 円)

DVD の  
組み合わせ  
は自由です!

陸災防 DVDビデオ申込書

申込年月日		年	月	日
申込者名 (請求先)				
所在地 及び 担当者名	〒		☎ FAX	
品名			数量	
<input type="checkbox"/> はい作業の安全				
<input type="checkbox"/> フォークリフトの作業開始前点検の進め方				
<input type="checkbox"/> フォークリフトによる安全な荷役運搬作業				
お支払い方法		<input type="checkbox"/> 後払い <input type="checkbox"/> 代金引換		
【通信欄】 商品発送先等が異なる 場合の住所・電話番号等				

お支払い方法は、後払い又は代金引換とさせていただきます。

下記番号へFAXにてお申込みください。当協会から送料込みの総合計額等をご連絡いたします。

FAX 03-3453-7561

# 広報誌をお届けします(無料)!

陸災防広報誌をEメールでお届けします。  
ご登録は、陸災防ホームページからの登録またはファックスするだけです。

FAX  
登録方法

**STEP1** 次の登録申込書に必要事項をご記入ください。

**STEP2** 申込書をそのままFAXしてください(FAX番号 03-3453-7561)。

陸災防の広報誌 お届け先 **登録申込書** ▷▷▷ FAX 03-3453-7561

事業場名または 個人名			
都道府県	陸災防 会員の別	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 非会員 (賛助会員含む)
電話番号	FAX番号		
メールアドレス			

(注) 次のURLから「陸運と安全衛生」配信規約をご覧ください。<https://fofa.jp/rikusai/a.p/101/>  
登録完了のメールをお送りします。もし、届かない場合は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。  
お申込みいただいたメールアドレス等の情報は、広報誌や陸災防からの情報をご提供する目的のみに利用させていただきます。なお、会員の確認等のため、陸災防支部に登録情報を提供することがあります。

広報誌のご案内

## お役立ち 安全衛生情報をお届けします

陸上貨物運送事業労働災害防止協会（陸災防）の広報誌

### 「陸運と安全衛生」のご案内

#### お届けする広報誌の内容

- 陸災防の広報誌「陸運と安全衛生」を毎月10日にお届けします。  
陸災防会員事業場の安全衛生活動内容の紹介、災害事例などを掲載しています。
- 安全と健康に関する様々な情報（厚生労働省情報など）をお届けします。
- 検定、研修会、講座の開催をご案内します。

このサービスは、陸災防の広報誌「陸運と安全衛生」をEメールにてお届けするものです。登録料、購読料などは不要です。  
ご登録いただいていない皆様、安全衛生情報源としてぜひご活用ください。  
また、ご登録済みの方は、同僚、取引先の皆様へ広報誌をご紹介ください。



#### お問い合わせ先

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 本部 総務部 広報課

TEL 03-3455-3857 FAX 03-3453-7561